

科目名 Course Title	大学院共通授業科目(一般科目):複合領域		
講義題目 Subtitle	グローバル実践科目 II		
責任教員 Instructor	ホイットフィールド デールリー [WHITFIELD Dale Lee] (高等教育推進機構)		
担当教員 Other Instructors	ロマーエヴァ マリーナ [LOMAEVA Marina] (高等教育推進機構)		
	岩崎 晋弥 [IWASAKI Shinya] (大学院地球環境科学研究院) (火曜クラス)		
	スクリムシャー トラビス [SCRIMSHAW Travis] (大学院理学研究院) (木曜クラス)		
科目種別 Course Type	大学院共通授業科目	他学部履修等の可否 Open To Other Faculties / Schools	可
開講年度 Year	2025	期間 Semester	1 学期(夏ターム)
授業形態 Type of Class	演習	単位数 Number of Credits	2
対象学科・クラス Eligible Department / Class	-	対象年次 Year of Eligible Students	-
時間割番号 Course Number	101233(火曜クラス) 101234(木曜クラス)	補足事項 Other Information	-
ナンバリングコード Numbering Code		IGS_IDS 9211	
大分類コード・名称 Major Category Code / Title		IGS_IDS・大学院共通授業科目(複合領域)	
レベルコード・レベル Level Code / Level		9・その他(海外への留学を内容とするものなど, レベル分けが出来ない科目)	
中分類コード・名称 Middle Category Code / Title		2・キャリアマネジメント	
小分類コード・名称 Small Category Code / Title		1・キャリア開発	
言語 Language Type		英語で行う授業	
実務経験のある教員等による授業科目 Course list by the instructor with practical experiences		-	
キーワード Key Words			
プロジェクトマネジメント, 課題解決, 「3+1 の力」(能力更新力, 組織形成力, 社会還元力および専門職倫理), リーダーシップ, コミュニケーション, チームビルディング, ファシリテーション, クリエイティブシンキング, クリティカルシンキング, プレゼンテーション, フィールドワーク			
授業の目標 Course Objectives			
この科目では, 新渡戸カレッジの「3+1 の力」(能力更新力, 組織形成力, 社会還元力および専門職倫理)を身に付けることにより, グローバル化する世界で成功するために必要不可欠なリーダーシップ, チームワーク, コミュニケーションスキルを身につけることを目標としている。本科目では創造的かつ批判的な思考を実践し, 目標を設定し, 計画を立て, 課題に適応する力を養い(能力更新力)。チームを形成し, 議論し, 共通の目標を達成するために協働し(組織形成力), 異文化コミュニケーションや課題解決に取り組むことで, 知識を共有し, 社会に還元する解決策を学ぶ(社会還元力)。さらに, 異なる文化や視点を尊重しながら, 公平かつ公正な決断を下す能力を学ぶ(専門職倫理)。			
本科目は, すべての修士課程および専門職学位課程の学生を受講対象とし, 新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院カリキュラム入校のためのプレプログラム科目として開講する。本科目と「グローバル実践科目 I」の履修・修得は, 新渡戸カレッジオナーズプログラム大学院カリキュラムへの入校要件の一つとなっている。(本科目の履修は, 新渡戸カレッジへの入校申込みを義務付けるものではありません)。			
到達目標 Course Goals			
・プロジェクトマネジメントの重要性を理解する。 ・プロジェクトマネジメントの基礎知識とスキルを体得し, 現在大学院で実施している研究も含めて応用できる。 ・チームプロジェクトの実行を通して, 「グローバル実践科目 I」で体得・向上させた能力やスキルに関する応用力を高める。			

授業計画 Course Schedule

【第1週】コース・オリエンテーション／「グローバル実践科目Ⅰ」の学修成果の振り返り／プロフェッショナリズムと専門職倫理
・本科目の目的・目標、授業の実施方法とルールや規則、授業日程、「新渡戸ポートフォリオ(NPF)」の意義と使い方についての再確認、などに関して説明する。
・「グローバル実践科目Ⅰ」の「チーム学習の基礎」での学修成果と反省を踏まえた目標を設定する。

【第2～8週】プロジェクトマネジメントの基礎と実践

・講義と演習を交互に行い、学習と実践によりプロジェクトマネジメントの基礎を身につける。
・ガイダンス講義により、スコープ、ステークホルダー、ガントチャート、WBS、リスクマネジメントなどプロジェクトマネジメントに関連する基礎的な用語・概念を体系的に理解する。
・プロジェクトマネジメントの知識とスキルを具体的なプロジェクトの実施によって身につける。与えられる課題のプロジェクトチャーター(プロポーザル)作成をチームで実践する。プロジェクトチャーターに基づき対クライアントを想定したプレゼンテーションを行う。

2025年度の授業スケジュールは以下の通りである。

(火曜クラス)

2025/6/17～8/5の毎週火曜、5限6限

初回は、グローバル実践科目Ⅰの最終回を兼ねています。

(木曜クラス)

2025/6/19～8/7の毎週木曜、5限6限

初回は、グローバル実践科目Ⅰの最終回を兼ねています。

準備学習(予習・復習)等の内容と分量 Homework

毎授業後、新渡戸ポートフォリオ(NPF)を通じて学習の成果、授業内容についてのコメントおよび自己評価の提出が求められる。

成績評価の基準と方法 Grading System

授業への積極的参加とチーム学習への貢献、プロジェクトの発表、学修記録と自己分析、授業内容へのコメント、「3+1の力」の自己評価、ターム終了後に学修成果を自ら認識し、将来の学修目標の見直し・再設定するために提出が求められる final Self-evaluation Report が評価対象となる。その他、必要に応じて評価に関わる課題が追加された場合は、随時説明がある。

テキスト・教科書 Textbooks

必要に応じて指示する。

Supplementary materials are instructed or provided when necessary.

講義指定図書 Reading List

必要に応じて指示する。

Supplementary materials are instructed or provided when necessary.

参照ホームページ Websites

<https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/>, <https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/en/>

研究室のホームページ Websites of Laboratory

特記事項なし

備考 Additional Information

この科目を履修予定の学生は、以下の申請フォームを提出すること(締切:4月9日(水)9:00):

<https://forms.gle/Xmj7NwPc6DAaVnwy5>

履修の可否については、4月10日(木)に、メールで通知する。

プレプログラムガイダンス

日本語:4月4日(金)17:00-18:00

英語:4月7日(月)17:00-18:00

場所:北海道大学フロンティア応用科学研究棟2階セミナー室

履修登録に関する情報や関連資料は、以下のwebサイトを参照すること:

https://nitobe-college.academic.hokudai.ac.jp/en/preprogram_enrollment

本科目に関する問い合わせ先: nitobecollegegraduates@high.hokudai.ac.jp